

スマナサーラ長老様と医師との対話 生老病死、がんと死をめぐるって



院長 小井戸一光

人間とは何か？人はどうして生きなければならないのか？
人は死後にどうなるのか？このような疑問を人は生きている間に必ず一度は抱くことでしょう。しかし、それも時間が過ぎれば忘れ去り、また同じ毎日を繰り返している。そういう人が多いのではないのでしょうか。
しかしながら、自分がかんに罹患しているとわかった時、どうでしょうか？
果たして、心穏やかにその現実を受け入れることは出来るでしょうか？おそらくその時、最初に挙げた疑問が改めて湧いてくるのではないかと思います。

そこで今回は、テーラワーダ仏教協会のスマナサーラ長老様と札幌市西区でがん統合医療を行っている医師が生老病死をめぐるって対話をいたします。
生きることに関心がある方、病气やがんで悩んでいる方、がん死ぬことを考えると夜も眠れない方、そして生きる事に何の疑問も持っていない方、そんなあなたに是非聞いていただきたい対話講演です。



スマナサーラ長老



日時：平成30年4月14日(土) 14:00～
会場：癒しの森内科・消化器内科クリニック
3F ヒーリングスペース「癒しの森」
定員：40名様までとさせていただきます。
電話：011-668-1184 まで
住所：札幌市西区発寒2条5丁目6-5

参加無料